

制作実習（映像応用）（春学期、秋学期 1単位）

各クラス共通

Video Production-Advanced (Studio)

■授業概要

この実習では、グループ作業により15分程度のスタジオ制作の映像コンテンツを制作する。スタジオ制作では、コンテンツの企画、セット制作も含む撮影準備を経て、同時進行で生放送スタイルの収録を行う。

■到達目標

グループ作業を通じ、映像作品の成り立ちについて学び、メディアリテラシーを向上させる。
スタジオでの映像制作の基礎力を身につける。

■授業計画

- 1 オリエンテーション（スタジオ機材の使い方基礎、生放送スタイルのコンテンツ制作における役割分担など）
- 2 企画の作り方
- 3 提案会議とグループ編成（1）
- 4 提案会議とグループ編成（2）
- 5 構成表・台本の作成（1）
- 6 構成表・台本の作成（2）
- 7 ドライリハーサル
- 8 スタジオ機材運用練習、インサート VTR 撮影（1）
- 9 スタジオ機材運用練習、インサート VTR 撮影（2）
- 10 カメラリハーサル（1）
- 11 構成表・台本の修正
- 12 グループ1撮影
- 13 グループ2撮影
- 14 グループ3撮影
- 15 作品発表会と講評

■授業時間外学習

グループワークを進めるにあたり、役割分担に合わせて適宜作業を行い、授業時間内の全体作業に支障がないように準備すること。

■成績評価の方法

定期試験を行わず、平常試験（小テスト・レポート等）で総合評価する。

出席点（60%）、課題点（30%）、提出物点（10%）

■成績評価の基準

出席点（60点満点）……減点方式で、一回欠席ごとに10点減点。

課題点（30点満点）……制作への取り組みのありよう、および制作物の出来映えを評価する。

提出物点（10点満点）……最終レポート10点とし、不提出はその満点を減点する。提出遅れに関してはそれぞれの担当者で状態に応じて適切な減点を行う。

■教科書

『映像制作入門』（ナカニシヤ出版）鈴木誠一郎、喜多千草 2009

■参考書

■備考